

2023年度 指定管理者導入施設総合評価表

【施設概要】			所管課	高齢者福祉課
施設名	老人デイサービスセンターすえひろ			
所在地	須坂市大字須坂1243番地1			
施設設置目的	在宅虚弱高齢者等に対し、通所による福祉サービスを提供し、利用者の自立的生活援助、心身機能の維持向上、社会的孤独感の解消及び家族介護の負担軽減を図る。			
施設概要・設備	鉄筋コンクリート造(地上6階地下1階の1階部分一部)、訓練室兼食堂・休養室・浴室・脱衣室・厨房・静養室・調理室・トイレ等			
建設年月	2003年3月	指定管理 開始年月	2006年4月	

【指定管理概要】

指定管理者名	社会福祉法人 須坂市社会福祉協議会			
指定期間	2021年4月1日～2026年3月31日			
業務内容	介護保険法の規定による通所介護業務(要介護者を居宅から施設まで送迎し、通所により機能維持・機能向上を目的とした機能訓練やレクリエーション、入浴や食事などの介護サービスを行う)			
職員体制	常勤:5名 非常勤:21名 シルバー人材:1名 合計: 27名			
(専門職、役職等内訳)	介護福祉士9 看護師4 初任者研修4 運転技術員5 調理員5 (1名介護士兼務)			

1 施設利用状況

			実績					
項目	単位	目標値	2021年度	2022年度	2023年度	対前年比	対目標値	
利用件数	件	—	8,475	6,496	5,787	89.1%		
開所日数	日	—	362	362	362	100.0%		
特記事項								

2 収支の状況

単位:千円

指定管理者				市			
科目		予算額	決算額	科目		予算額	決算額
収入	指定管理料	0	0	収入	使用料・手数料	0	0
	補助金収入	0	0				
	介護保険事業収入	79,729	60,614				
	その他	23	24				
	その他の活動収入	1,709	1,709		その他	0	0
	収入計	81,461	62,347		収入計	0	0
支出	人件費	69,386	59,816	支出	指定管理料	0	0
	需用費	12,975	9,399		修繕費	695	563
	役務費	1,539	1,169		備品購入費		
	水道光熱水費・燃料費	8,614	6,583				
	その他	1,069	798				
	その他の活動支出	2,378	1,845		その他	0	0
	支出計	95,961	79,610		支出計	695	563
管理事業損益 (a)			-17,263	管理事業損益		0	-563

損益 (a) + (b)	-17,263
管理事業損益 + 自主事業損益	

特記事項	
------	--

3 自主事業の実施状況

自主事業実績	自主事業無し
--------	--------

単位:千円

自主事業名	収入	支出	備考
合計			自主事業損益(b)

4 利用者評価

①利用者要望の把握	(1)利用者要望の把握方法(時期・方法・回答数等)
	・2月1日～29日にかけて2月登録利用者に実施 ・利用者アンケート ・利用者へ設問に対して満足度、意見等の聞取り
②利用者からの声	(2) 調査等の結果
	アンケート依頼件数76名(2月登録)の登録者から、47名の利用者から回答がある(回収率61%)
③対応措置	(1)良好とする評価
	・きめ細かいお気遣いをしていただいている。 ・状態に合わせて対応していただきありがたい。 ・医療・介護、親身にサポートに向き合う人たちに主人が生きがいの一つになり感謝の気持ちでいっぱいです。 ・帰って来て、とても楽しいと話をしてくれます。
③対応措置	(2) 苦情・改善の要望
	・優しいストレッチの時間を作ってほしい。 ・お風呂から出た後で爪を切ってほしい。 ・同じ食事の繰り返しですので、たまには色々に入れていただきたい。
③対応措置	・午前中、可能な限り体操の時間を作っている。 - また、以前から午後レクでは週変わりで、体操・ストレッチを行っているのでわかりやすいように説明をして実施している。 ・入浴後職員から連携、看護師が健康チェックの際、爪が長くないか確認して爪切りはすでに実施している。伸びすぎないうちに爪を切るように徹底した。 ・日曜日利用の方ですが、同じメニューの繰り返しにはなっていないので献立表を渡すことにした。

5 項目別評価			評価	評点
1	指定管理者の健全性	団体の財務状況(※営利企業のみ)や組織体制は、他施設での管理運営状況も踏まえ、良好で、健全か	○	2
2	施設利用状況	施設の利用者数や稼働率は適正であるか	○	2
		施設の利用者数や稼働率を維持、向上させるための取り組みや工夫がおこなわれているか	○	
3	財務状況・経理	指定管理業務会計と自主事業や団体の会計を区別して、適正に管理しているか	○	2
		収支予算に基づき、予算の範囲で適切な支出が行われているか施設運営に不要な経費の支出がないか	○	
		収入増加への取り組みを行い、その効果はあったか※無料施設は対象外	○	
		経費節減への取り組みを行い、その効果はあったか	○	
		経理帳簿や伝票等の保管、現金の取扱は適切に行われているか	○	
4	施設運営管理	協定書に定められた閉館日、開閉館時間等を遵守しているか	○	2
		日常的、定期的に業務の点検、監視が行われたか	○	
		利用者が快適に利用できるよう、施設の清掃や整理整頓が行われているか	○	
		施設の備品を適切に管理しているか	○	
		必要な修繕は適切に実施され、市に報告しているか	○	
		協定書等で定められた事業計画・報告書、施設の利用状況などの定期報告、点検・検査結果報告などが遅滞なく提出されたか	○	
		業務の第三者委託の範囲、理由、委託先は適当であるか	○	
		省資源・省エネルギー、廃棄物減量等環境への配慮がされているか	○	
5	職員体制	施設管理運営に必要な人員が、適正で有効に配置されているか	○	2
		職員の資質・能力向上を図る取り組みや研修がなされたか	○	
		労働関係法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか	○	
6	利用者サービス	利用者に対する職員の接客マナー(言葉づかい、態度、服装等)は適切か	○	2
		障がい者、子ども、高齢者等の利用に配慮した管理・運営がなされているか	○	
		特定の団体や個人に偏らない、公平・公正な、透明性の高い運営がなされたか	○	
		地域や地域住民との交流・連携に関する取り組みを実施し、地域交流の支援を実施しているか	○	
		アンケート調査や意見箱等により、利用者からの意見や苦情等を把握し、施設運営に反映する仕組が整っているか	○	
7	安全対策・危機管理	危険箇所の把握や対応マニュアルの策定等、事故防止や安全確保のために必要な対策が講じられているか	○	2
		事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか	○	
		必要な保険に加入するなど、利用者などからの損害賠償請求の対応措置が講じられているか	○	
		利用者名簿等の個人情報が適切に管理されるとともに、職員研修の実施等、漏洩防止の対策が講じられているか	○	

合計点

14 点

総合評価

B

評点

- ・各項目の評価に○があり、その他は○…3点
- ・各項目の評価がすべて○…2点
- ・各項目の評価に△があり、×はない…1点
- ・各項目の評価に×がある…0点

総合評価

- A (優れている) 合計15点以上
- B (適正) 合計14点
- B' (若干の改善が必要) 合計11点～13点
- C (さらなる努力が必要) 合計10点以下

評価基準

- ◎ … 協定、事業計画に基づく管理運営や事業の適切な実施かつ期待以上の成果。
- … 協定、事業計画に基づく管理運営や事業が適切に実施されている。
- △ … 協定、事業計画に基づく管理運営の一部が予定どおり実施されていない。
- × … 協定、事業計画に基づく管理運営や事業の実施が行われていない。
市の指導を受けても改善が図られない。

6 指定管理者による自己評価

(1)今年度の取り組みに対する評価

コロナも5類になり今まで制限していたことも実施することができるようになった。
その中で、お試し利用・ボランティアへの依頼を実施したことにより、新規利用者が12月頃から増え活
気ある
デイサービスになって来た。

(2)課題

開所して20年以上が経過(H15.4.3)老朽化により修繕箇所が増えている、計画的な修繕、交換が必要で
ある。(ホール内の水道管、ボイラー、空調設備、調理室の冷凍庫等)

(3)次年度以降の取り組み

多方面から施設の評判を聞いたと利用者増となった。今後も新規利用者がより多く獲得できるよう信頼
ある
施設として継続できるよう、職員の接遇等の研修を実施していく。

(4)その他

令和5年度に、一般浴室天井の修理を実施し浴室内部も明るくなった。新規利用者で他施設から移って来
た
方からは、お風呂がとても良いと高評価をいただいた。

7 市による総合評価

(1)今年度の取り組みに対する総合評価

●末広市営住宅の1階にデイサービスを併用しており、市営住宅に入居している高齢者に対する24時間
緊急対応業務を社会福祉協議会のシルバーハウジング生活援助員に委託していることから、業務の円滑
な執行を図るため、指定管理も社会福祉協議会に委託している。
●快適な環境や充実した整備、様々な自主事業などにより、心地よい時間を過ごしていただけるよう配慮
している。
●他のデイサービスで受け入れができない重度の要介護者の受け入れ先としての使命を果たしている。
●社会福祉協議会の公共性・信頼性のもとに住み慣れた地域で安心して生活できる施設を目指してい
る。
●施設老朽化により、年々修繕箇所も増えてきているため、今後の施設運営の在り方を研究したうえで、
修繕計画についても指定管理者と協議検討する時期に来ている。
●経年劣化により修繕が必要となっていた浴室換気設備の改修、GHP(ガスエンジン・ヒートポンプ・エアコ
ン)修理を行った。